

錆びたままでも……

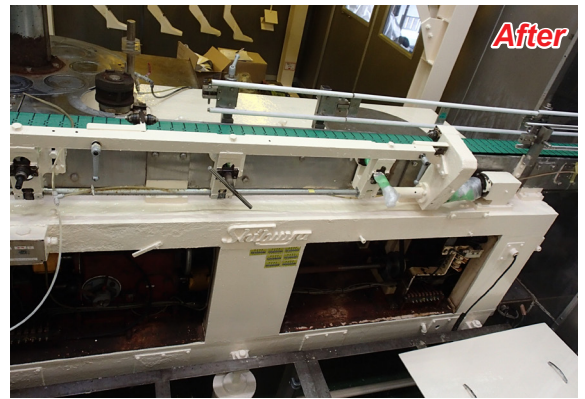
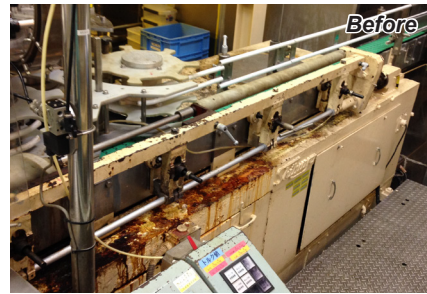
パワー防錆 EP1000

圧倒的なコストパフォーマンス!!

抜群の作業効率! 一度塗りで強力防錆塗装!

最小限の研磨作業(3種ケレン)で下処理が完了し、1回塗りで150 μ mの乾燥塗膜を形成^{*1}、単品でも強力に錆を抑えることが可能に。

錆面、溶融亜鉛メッキ、ステンレス、アルミ、コンクリート、被膜面など、幅広い素材に対応し、優れた防錆効果、耐化学薬品性、耐摩耗性を発揮します。



- ◆ 単品での強力防錆が可能
- ◆ 最小限の表面処理でOK (3種ケレン以上)
- ◆ 1回塗りで150 μ mの膜厚を形成^{*1}
- ◆ 優れた耐化学薬品性・耐摩耗性・耐湿性
- ◆ すでに発生している錆の進行を抑制
- ◆ 多種多様な素地に対応



ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆**
登録番号 T18027 (屋内用のみ)

- 【色調】 調色対応 (日塗工色番号で指定)
- 【容量】 9.5kgセット (主剤 4.5kg / 硬化剤 5kg)
9kgセット (主剤 4kg / 硬化剤 5kg)
- 【標準塗布量】 約28 m^2 (320g/ m^2) (9.5kgセット、9.5kgセットで異なる)
- 【硬化時間】 約16時間 (気温20 $^{\circ}\text{C}$ ・湿度60%の環境下での目安)
- 【混合比率】 9.5kgセット / 主剤：硬化剤 1 : 1.1 (重量比)
9kgセット / 主剤：硬化剤 1 : 1.25 (重量比)

■ 塗布面積は目安です。被塗物・作業方法等で多少異なります。
■ 素材・気温・湿度により多少異なる場合があります。
■ 受注生産品のため納品までお時間をいただいております。
^{*1}：標準塗布量の場合。
施工時は、必要に応じ所定の塗布量、膜厚になるよう調整してください。

使用方法

- ① 浮き錆や不活性塗膜は除去し、3種ケレン以上のケレンを行ってください。活性塗膜部分は、表面の目荒しを行ってください。
- ② 被塗面のダスト類を除去してください。
海水・酸・アルカリなどで汚染されている場合には、清水洗浄を行ってください。
- ③ 混合前に主剤・硬化剤をそれぞれ、電動攪拌機などで粘度が均一になるまで攪拌してください。
- ④ 主剤と硬化剤を下記の配合比率を参照に混合し、3～5分程度よく混ぜ合わせてください。
色調によって容量・混合比率が変わるため、ご注意ください。
・9.5kgセット / 主剤：硬化剤 1 : 1.1 (重量比)
・9kgセット / 主剤：硬化剤 1 : 1.25 (重量比)
- ⑤ 塗装は、刷毛・ローラー・エアレスガンを使用してください。
- ⑥ 使用後の容器・工具類は【EPレデューサー】、またはラッカーシンナーで洗浄してください。

使用上の注意

- セット容量で主剤・硬化剤の混合比率が異なります。使用方法をよく読んでから作業してください。
- 屋外及び日光にさらした場合、黄変、色あせ、チョーキングが起きる事があります。
- 低温時や硬化反応中に塗膜表面に結露・湿気が加わると、ブラッシング現象を起こす事があります。
- 硬化剤混入後、通常はすぐに使用できますが、低温時(10 $^{\circ}\text{C}$ 以下)には、30分程度熟成時間を取り使用してください。
- 希釈が必要な場合には【EPレデューサー】を、主剤・硬化剤を混合した重量に対し10%を限度にご使用ください。
- エッジ・ボルト部などは、あらかじめ刷毛などで先塗りをしておいてください。
- 使用後はしっかり蓋をし、1～2ヶ月の間に使い切るようにしてください。

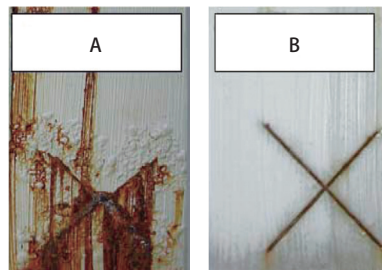
◆一度塗りで完了

他社防錆塗料での施工に必要な下塗りは2回、さらに中塗りも必要。
【パワー防錆 EP1000】は、3種ケレン程度で下処理が完了。
しかも、1回塗りで強力な塗膜を形成し錆をしっかり押さえるから
作業工程の大幅な短縮が可能になりました。

【工程例】

他社製品	素地調整	防食下地	下塗り2回	中塗り	上塗り
パワー防錆シリーズ	素地調整	EP1000			

◆塩水噴霧試験 (4,000 時間)



品名: A (左) 他社エポキシ塗料
B (右) EP1000
試験方法: JIS K 5600-7.1
35℃ / 5%塩化ナトリウム
水溶液連続噴霧

◆パワー防錆 EP1000 標準仕様

工程	塗料・塗布量・塗装方法
1. 素地調整	塗装面の汚れ(サビ、油、水分、ホコリ)を溶剤、サンドペーパーなどで除去
2. 塗装	パワー防錆 EP1000 塗布 150 μ m (刷毛・ローラー・エアレスガン)
3. 乾燥	16時間 (気温 20℃・湿度 60%の環境下)

◆性状

項目	性状
主剤・硬化剤混合比	主剤:硬化剤=1:1.1~1.25 (重量比)
標準乾燥膜厚	150 μ m
標準塗布量	320g/㎡
作業性	刷毛・ローラー・エアレスガン
ポットライフ	2~4時間 (気温 20℃・湿度 60%の環境下)
指触乾燥	6~8時間 (気温 20℃・湿度 60%の環境下)
硬化時間	16時間 (気温 20℃・湿度 60%の環境下)

◆塗膜性能試験データ

試験項目	結果	試験内容
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600-5-3 おもり落下法 Dupon 式 300g 高さ 50cm
付着性	100/100	JIS K 5600-5-6 クロスカット法 2mm×2mm クロスカット
耐液体性試験 アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1 5%水酸化ナトリウム 23℃ 168時間浸漬
耐揮発油性	異常なし	JIS K 5600-6-1 試験用揮発油 3号 23℃ 168時間浸漬
耐中性塩水噴霧性	異常なし	JIS K 5600-7-1 5%塩化ナトリウム 35℃ 4,000時間
屋外暴露	異常なし	2年間 (屋外自然環境下に放置) さび・膨れ・割れ・剥がれが発生しないこと

※試験の塗布量は、標準的に使用する量で行っています。
実際の作業は、必要に応じ所定の塗布量・膜厚になるよう調整してください。

◆塗布可能な被塗面

塗装可能な被塗物	密着性
錆面	○
亜鉛メッキ面	○
溶融亜鉛処理鋼材	○
アルミ	○
ステンレス	○
旧塗膜(活性塗膜)	○
コンクリート面	○

※カタログに記載されている内容は、予告なく変更する場合があります。

【販売元】

【製造元】

再生・延命化への技術革新 — 鉄、コンクリート…

株式会社 染めQテクノロジー

〒306-0313 茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971番地
TEL.0280-80-0005 (代) FAX.0280-80-0006 (代)
E-mail:support@somayq.com http://www.somayq.com